

新体制 スタート

第1回臨時会(会期 平成十七年五月十日～十三日) 正副議長など県議会の 新役員体制決まる

平成十七年第一回臨時会を、五月十日から十三日まで、四日間の日程で開催しました。

今回の臨時会では、平成十六年度三重県一般会計補正予算に関する専決処分の承認など、四件の議案を審議しました。開会日の十日には、上程議案の提案説明の後、本会議を休憩し、予算決算特別委員会で議案の審査を行いました。本会議の再開後、四件の議案の採決を行い、いずれも原案どおり承認しました。

十三日の本会議では、決議案一件を原案どおり可決しました。

さらに、県議会の役員選挙を行い、第九十八代議長に田中覚議員(新政みえ、旧上野市)を、第九十九代副議長に三谷哲央議員(新政みえ、旧桑名郡)を選出しました。また、常任委員会、議会運営委員会及び特別委員会の委員・正副委員長の選出などを行いました。

この日は、新体制のもとで、監査委員の選任同意議案に同意した後、閉会しました。

就任のごあいさつ



副議長
三谷 哲央



議長
田中 覚

このたび、歴史と伝統のある三重県議会の第98代議長、第99代副議長の職を担わせていただくことになりました。その使命と責務の重さに身の引き締まる思いであります。

地方分権の時代と言われて久しくありませんが、真に三重県の発展と県民福祉の向上を考える時、条例の制定や議決機関、あるいは監視機関として議会

が担う役割は益々重要になってきております。

県議会といたしましても、二元代表制のもとで、知事と議会が車の両輪として緊張関係を保ちながら活発な政策議論を行い、政策の決定や監視、また評価を行うといった議会本来の使命を十分に果たせるよう、更なる改革を進めるとともに、県民の代表者としての議会に、県民の皆様の上で以上のご参画をお願い申し上げます。また議会側のご様な情報を県民に発信し、議会と県民とが政策を練り上げて知事の政策と議論しながら、全力で取り組んでまいれる所存であります。

この上は、決意を新たにして議会の活性化と公正で円滑な議会運営に努め、県民の皆様への期待と信頼に応えてまいりますと考えております。

どうか県民の皆様には、暖かいご支援とご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。就任のごあいさつとさせていただきます。

総務企画常任委員会

行財政の運営、長期総合計画の推進などについて調査、審査しています。

委員長 岡部 栄樹
〔自民 無所属 公明議員団 (津市)〕



副委員長 北川 裕之
〔新政みえ (名張市)〕



委員 竹上 真人
〔自民 無所属 公明議員団 (旧松阪市 旧飯南郡)〕



委員 西塚 宗郎
〔新政みえ (旧桑名市)〕



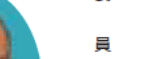
委員 橋川 翠也
〔自民 無所属 公明議員団 (度会郡)〕



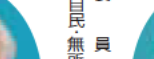
委員 藤田 泰樹
〔新政みえ (旧四日市市)〕



委員 吉川 実
〔自民 無所属 公明議員団 (旧上野市)〕



委員 福山 瞳
〔新政みえ (旧松阪市 旧飯南郡)〕



委員 桑本 暢夫
〔自民 無所属 公明議員団 (北牟婁郡)〕



委員 島本 暢夫
〔自民 無所属 公明議員団 (北牟婁郡)〕



委員長 山本 勝
〔自民 無所属 公明議員団 (旧桑名市)〕



副委員長 森下 隆生
〔新政みえ (伊勢市)〕



委員 中森 博文
〔自民 無所属 公明議員団 (名張市)〕



委員 舟橋 裕幸
〔新政みえ (津市)〕



委員 野田 勇喜雄
〔自民 無所属 公明議員団 (尾鷲市)〕



委員 松田 直久
〔新政みえ (旧一志郡)〕



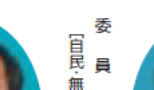
委員 田中 博
〔新政みえ (鈴鹿市)〕



委員 田中 博
〔新政みえ (鈴鹿市)〕



委員 野田 勇喜雄
〔自民 無所属 公明議員団 (尾鷲市)〕



委員 野田 勇喜雄
〔自民 無所属 公明議員団 (尾鷲市)〕

